

令和6年度

元気いっぱい 花いっぱい、
笑顔あふれる みんなの宮前小学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第8号 令和6年11月1日

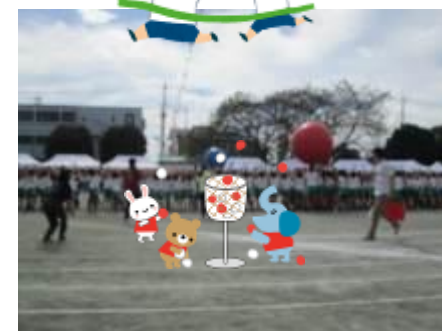
感動をありがとう 運動会2024

校長 五十嵐 和彦

10月19日の運動会には、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

今年のスローガンは「みんなで協力！ 全員が主役の運動会！」です。力を合わせるすばらしさ、一人一人が全力を出し切る事の大切さを実感できた運動会であったと思います。徒競走、集団競技、集団演技、応援合戦、いずれも子供たちの一生懸命さが伝わってきました。温かな応援ありがとうございました。また、準備や当日の運営、後片付け等で、多くの保護者の皆様にご協力いただきましたこと感謝申し上げます。

いよいよ本格的な秋を迎えます。「学問の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」…。一人一人が「実りの秋」となることを願っています。トライ&チャレンジ、まずは、試してみる、やってみることが大切だと思います。



10月の活動から



9/24 家庭教育学級



9/27 ゲームめぐりの旅



10/1 図書館見学(2年)



10/4 全校除草



10/24 移動動物園(1年)





10/25 歯磨き指導



10/25 全校おに遊び



11月のお話朝会から

幸せのバケツをいっぱいにならう！

みなさんの心の中には「しあわせのバケツ」があります。このバケツの中には、みなさんの良い心や温かい気持ちが入っています。具体的には、思いやり、親切、感謝、励まし、賞賛、笑顔…が入っています。このバケツがいっぱいになるととても幸せな気持ちになります。逆に空になってしまうと、悲しくて寂しくなってしまいます。では、どうしたら「しあわせのバケツをいっぱいにする」ことができるのでしょうか。



周りの人に対して「ありがとう」「あなたのおかげだよ」「たすかったよ」「がんばれ」「だいじょうぶ」「心配いらないよ」「おめでとう」「すごだね」「ごめんなさい」などの言葉を発することです。すると、友達のバケツも自分のバケツも幸せでいっぱいになり、心が温かくなります。

逆に相手をバカにしたり、意地悪をしたり、悪口を言ったり、無視したりすると、相手の幸せのバケツは空になるだけでなく、自分のバケツも空になって嫌な気持ちになってしまいます。

次の2つのことを自分に問いかけてみてください。

- ① あなたは、自分のバケツも周りの人のバケツも幸せでいっぱいになっていますか？
- ② 今、あなたのバケツにはどれくらいの幸せが入っていますか。いっぱいですか？少なくなっていますか？

みんなの「しあわせのバケツ」をいっぱいにするために、自分には何ができるかを考えてみましょう。そして、宮前小学校をしあわせでいっぱいな学校にしていきましょう。



11月の生活目標

本と仲良しになろう

